

『今まで参加したことのない大会に参加する』

チームにとって嬉しいことに5人目の新人メンバーが決まりました。冬の体験に来てくれ一日中頑張ってくれてくれました。素晴らしい決断力です。何かを決める際、後々に延ばしてはあまり良いことはありません。物事を決定する作業では完璧ということは殆んどないと思います。だから6割の内容で納得し、決めた方が良いでしょう。その後、自分の頑張りで補っていける部分は補っていけば良いわけですから。早く決めてボールに慣れ、チームにも慣れ、そしてシニアリーグにも慣れる！それでいいのかな！と思っています。

これから共に頑張りましょう！

野球シーズン近し、今何を！

2月も半ばを過ぎ、選手は学校での定期テストや卒業式を前に忙しい毎日を過ごしていることと思います。

チームとしてはまだまだビニールハウスを中心にトレーニングを続けています。ただ2回程度グラウンドに出て練習することができました。選手達は元気一杯に動いていました。3月に入るまでにあと何回グラウンドに出られるか楽しみにしています。

今年は大きな目標があり、その達成のため春からいいスタートが切れるよう選手には心してシーズンを迎えてもらいたい。

勝利に繋げるにはまず、①「1点でも多く、バランス良く得点する。」

昨年は得点しても、一度きりでその後追加点が取れず、いつの間にか追いつかれそして逆転された悔しい試合がありました。今年こそ、このパターンを打ち砕ける作戦、そしてスキルアップに努力して、勝利に繋がります。

そして②「相手チームがランナーを出してもホームベースに返さない。」今までの我がチームはヒットを打たれると、ドキドキしたり、イージーゴロもはじいてみたりで流れを完全に相手に持っていかれ、自分達の試合運営ができなかったように思われます。

だから今年はとにかくヒットを打たれてもホームベースに返さなきゃよし！と割り切り、勇気を持って、野球に取り組みたいです。

そのため、守備の基本・応用をみっちり身につけ、また心の充実も図りたい。攻撃面では積極的なスイングと走塁を身につけたいと考えております。

ライバルの存在 敵は我にあり！

練習では毎回のようにキャッチボールをしています。この基本スキルひとつとっても相手のボールを選手はどう思って受けているかです。ボールの回転・スピード・コントロールなど、自分と比較してどんなボールが来ているか意識したことがありますか。

何も考えずにボールを受けているようでは進歩には繋がりません。まずは基本のスキルから。ペアとなる人のボールに刺激を受けて、相手の投げるフォームを学びながら、回転の良いボール・良いコントロールを身に付けるよう努力する。このように身近なことから共に刺激し合える仲間、これこそ良きライバルかもしれません。意識できる人がいるかないかで、自分の成長度合いにも大きな影響を与えます。

トピックス

2月16日（木）のアスパーク亀田トレーニングルームにて。懸垂のできる器具の隣で約10分待っていました。でもいつまでも終わらないので最後に聞いてみたら、「あと5分くらいです。」と答えてくれました。でも同じ種目を15分も連続で、しかも人が待っていることも分からない。こんなことは初めてです。私はあまり時間がなく唯一やりたかった種目でしたがやらずにトレーニングルームを出ました。やはり混み具合を考えて行動する必要があると思いました。